

4月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 15.0km~21.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 5 年 4 月 3 日	実施区間	18.0km ~21.0km (左岸)

## 河川敷に広がる黄色い草は何？ 堤防にわずかに残る紅吉野

4月は、20度を超し、春爛漫を思わせる3日にモニタリングを行いました。晴れた日で、穏やかな風が、美矢井橋の上を通りすぎて行きました。橋上から、上流の方向に向かって、写真を撮りました。黄色が目立ち始めた植物群が川のすぐそばまで迫っていました。ブタクサ(?)でしょうか。調べたのですが、遠くからなので、同定はできませんでした。

左岸堤防上(18.6km)の紅吉野はほとんどが散ったらしく、ほんのわずかしかなかった残っていました。

### ニホンタンポポが群生

#### ウグイスの鳴き声も響き渡る

春の心地よい風を肌に感じながら、河川緑地公園をしばらく歩きました。耳を澄ませていると、鳥の鳴き声がしました。「ホーホケキョ」。何度も聞こえてきました。ウグイスです。ウグイス以外にも野鳥がいました。写真を撮ろうと思ったのですが、逃げられました。

目についたのは群生のタンポポです。がくの向きを確認すると、明らかにニホンタンポポでした。セイヨウタンポポが増えている日本ですが、ここ緑地公園ではニホンタンポポばかりでした。

### 緑地公園の高い鉄塔で作業 堤防下には粗大ごみも

河川敷の緑地公園には高い鉄塔があります。高さが20メートル以上はあると思われます。電力関係の人が点検あるいは工事を行っていました。一方堤防下には、投げ捨てた粗大ゴミが落ちていました。この落差に少し複雑な気持ちになりました。



①目につく黄色、美矢井橋の上から見た矢作川



②わずかに残る紅吉野の花びら



③ニホンタンポポが群生する河川緑地

④緑地公園内にある鉄塔上で作業を続ける人  
堤防下に棄された粗大ごみ